

選挙管理委員会 村井委員長と高校生による意見交換会



<開催概要>

● 開催の目的

公職選挙法が改正され18歳選挙権が現実となる中、「高校生の政治・選挙に関する意識調査」を活用しながら意見交換を行うことで、近い将来有権者となる高校生の考え方を把握し、今後の選挙執行に反映していくことを目的として開催。

開催日時：平成28年1月26日（火）
15：30～16：50

会場：さいたま市立大宮西高等学校
高校生参加者：18名

ぜひ投票を！

● 当日の様子



しっかり考えて
候補者を選びたい！



● 意見交換の様子

(1) ぜひ投票を！

【委員長】選挙は民主主義の第一歩。そんなに難しく考えないで、ぜひ投票に行ってみて欲しい。

【生徒】若い人は主体性に欠けるから、考えがあっても政治に訴えるのは難しい。

【生徒】若い世代と高齢者の世代では考え方が違うと思うので、私たちが投票をして意思を示すことが大事だと思う。

(2) 選ぶ基準は！

【委員長】何を基準に一票を投じるのかを考えてもらいたい。年齢によって要求や立場が変わってくるので、色々な差が出てくると思う。自分たちの要求が何なのかを考えて欲しい。

【生徒】候補者の政策に耳を傾け、しっかり考えていきたい。

【生徒】投票率が高い50代、60代の方々が若かったころの選挙への意識の違いを知れば今の若い人の投票率アップにつながるのでは。

(3) 主権者意識を持とう！

【委員長】日ごろから主権者として、政治のことを勉強して欲しい。

【生徒】消費税増税など、自分たちに直接かかわることには関心が持てるが、そのようなテーマはなかなかなく、ピンとこないところがある。

【生徒】政治に興味を持つためには、今、社会にどのような問題があるのかを理解することが大切だ。